

## 2年生「総合的な探究の時間」の活動報告

### ～異文化交流班～

異文化理解と交流を目的にベトナム料理のクッキングを実施。参加された外国の方も英語や身振り手振りで交流しながら和やかに調理が進みました。「また企画して!」と熱望された参加者もおられるくらい楽しんでいただきました。

1/18㊦

### ～フェンシング班～

小学生を対象にフェンシングの楽しさや魅力を伝えるために実施。楽しく体験できるように工夫されたプログラムに小学生たちは大興奮。笑顔の絶えない体験会となりました。

2/1㊦

### 地域で光る安高生! 令和7年度全国高等学校総合体育大会 フェンシング競技 ポスター原画表彰式

12月16日㊦ In 安来市役所

2025年に中国5県を中心に開催される全国高校総体(インターハイ)のうち、安来市が会場となるフェンシング競技のポスター原画の最優秀賞に2年生の小林耕太郎さんの作品が見事、選ばれました。この原画はポスターや競技プログラムの表紙として使用されます。インターハイの期間が終了するまで、安来のあちこちで小林さんのポスターを見ていただけます。「フェンシングの強い安高、選手たちのフェンシングに対する熱い情熱を表現しました」と、小林さん。みなさんもうぞう頑張る安高生を応援してください。

さまざまな分野で頑張る安高生。生徒たちの頑張りをご報告させていただきます。



↑↑↑安来市役所で展示をしていただきました! 見ていただいた方もおられますでしょうか。

### 地域で光る安高生! 安来警察署より 感謝状贈呈!

1月24日㊦ In 安来高校校長室

野球部2年生の内田玲鷹さん、増田紘太さん、西村晃さんの3名が行方不明だった女性を保護したとして、安来警察署より感謝状をいただきました。野球部所属の3人は、みぞれが降る1月8日、道に迷い「安来駅に行きたい」と部室を訪ねてきた高齢女性とともに安来駅に向かいました。途中、みぞれが降り出しましたが、足元がふらつく女性を心配し、警察に連絡、女性の保護につながりました。山陰中央新報さんやじよっこテレビさんが取材されましたが、次のようなコメントをするなど、頼もしい姿を見せてくれました。



内田玲鷹さん  
「地域の方にはいつもお世話になっているので、こういう形で恩返しのできて良かった。」  
増田紘太さん  
「人助けという経験ができて、さらに警察から感謝状までいただけて、とても嬉しかったです。」  
西村晃さん  
「普段、監督からいつも『人のためになるように行動しろ』と言われているので、実際に行動できて良かったです。」

## 安来高校吹奏楽部 40th 定期演奏会

**GIFT** 音楽で贈る○○

第1部 般若 In Autumn Skies. 他 第2部 ディズニードレー Soranji 他

安来市総合文化ホール アルディア 大ホール

2025.3.20(木) 15:30開場 16:00開演

2025.3.20(木) 15:30開場 16:00開演

入場無料

ゲスト 坂口雄樹さん

◆ご来場には整理券は必要ありません。



吹奏楽部からのお知らせです!

みなさんこんにちは!  
安来高校吹奏楽部です。  
今年の定期演奏会のテーマは「GIFT～音楽で届ける○○～」です。音楽をGIFTに例え、○○には一人一人の想いをあてはめて演奏したいというこで、このテーマにしました。  
「般若」や「Soranji」などを演奏します。また、ゲストにトランペット奏者の坂口雄樹さんをお迎えします!  
地域のみならず、ぜひお越しください。

日時: 3月20日(木)  
15:30開場 16:00開演  
場所: アルディア大ホール  
◆ご来場には整理券は必要ありません。



絶対、練習中!

## 回 覧



こんにちは!

# 安来高校です!

～きびしく 高く 美しく～



全国で光る安高生!  
全日本バレーボール高校選手権  
全国ベスト8!

1月6日㊦7日㊦ In 東京体育館



地域のみならずのあたたかい声援をいただき、安来高校女子バレーボール部は島根県勢としては40年ぶり、安来高校としては48年ぶりとなる「選手権大会でのベスト8」という素晴らしい成績を収めることができました。

たくさんの方の応援のおかげでBEST8を掴み取ることができました。最高の仲間とバレーをすることができて本当に良かったです。大学でもバレーを続けるので、この経験を活かして頑張ります。

(御神本 心晴さん)

集大成となる春高でこのメンバーと戦えたからこそベスト8という形が終われたと思います。すごい思い出になりました。この経験をこの先の自分につなげていきたいです。応援ありがとうございました。

(西村 美幸さん)

最後の大会で、この仲間と一緒にベスト8という形が終わることができて最高の思い出になりました。この三年間を次のステップでも活かして頑張ります。応援ありがとうございました。

(林 桜子さん)

最高のメンバーとともに最後にベスト8という結果を残せていい思い出になりました。この三年間で学んだことを次のステップでも生かして頑張ります。応援ありがとうございました。

(江角 結紀さん)



感動をありがとう!



3年生にとって最後の大会である春高の舞台で、この最高の仲間と共に三年間の集大成を出し切り、ベスト8という結果が残せてとても嬉しかったです。部員や指導者の方々だけでなく、地域の方や学校関係者の方々への応援、サポートのおかげで全力で戦うことができました。ありがとうございました。

本当に応援も含め、全員で掴めたベスト8だと思っています。どんな時もこの仲間と頑張ってきて良かったです。この経験を今後にも生かして頑張ります。応援ありがとうございました。

(三成 悠華さん)

激戦を潜り抜けて掴み取った春高ベスト8は自分たちにとってとても大きな自信につながりました。決して自分たち選手のカリカだけでは到達することのできなかった景色を見るのが、指導してくださった先生方、応援していただいたすべての皆様に感謝したいと思います。これから進もう道でも、この経験を活かしてさらなる高みを目指して行きます。たくさんの応援ありがとうございました。

(錦織 真実さん)

3年生最後というこの大会でベスト8を取ることができてすごく嬉しいです。これから今まで培ってきたものを次のところでも最大限活かして頑張ります。応援ありがとうございました。

(田中 那歩さん)

最後の大会で最高のメンバーとベスト8という結果で終わっていい思い出になりました。この三年間で学んだことや身につけたことを進路先でも活かします。応援ありがとうございました。

(澤田 涼さん)

最後にこの仲間とベスト8を取ることで忘れてはならない思い出となりました。この経験を自信に変えて次のところでも頑張ります。応援ありがとうございました。

(金坂 里玖さん)



島根県立安来高等学校 学校だより  
第40号  
令和7年2月20日発行  
<発行元>  
島根県立安来高等学校  
魅力化コンソーシアム  
〒692-0031  
島根県安来市佐久保町115  
TEL 0854-22-2840  
FAX 0854-22-3612



毎年、熱戦が繰り広げられる通称、春高バレー。この日のために毎日練習に励んだ3年生メンバーにインタビューさせていただきました。

# 安高2年探究まつり

In 安来中央交流センター

## ～子ども食堂班～



**<生徒の声>** 参加してもらえらる当日まで不安でしたが、たくさんの人に来てもらえて嬉しかったです。また、地域の方々に準備から運営まで支えて頂いたおかげでうまくイベントを進行させることができました。とても感謝しています。初めておにぎりを作ったという子もいたので、新しい経験をしてもらえた上に作る楽しさを知ってもらえたので良かったです。「家庭でも楽しい食事を心がけたい」というコメントをいただいたので孤食対策に繋ぐことができたかなと思いました。

## ～運動不足班～



**<生徒の声>** 子どもたちと主にドッジボールを通して触れ合いました。最初は緊張気味な様子でしたが、体操をしたり遊んだりしていくうちに身体も気持ちもほぐれたようで、最終的には元気な子どもたちと楽しく体を動かすことができました。とても楽しんでもらえたようで「もっと遊びたい!」と言ってくれた子もいて嬉しかったです。今回、得た成果を今後の活動に結びつけていきたいです。

## ～手話班～



**<生徒の声>** 子どもさんから大人の方まで、手話に興味を持って多くの方に参加してもらえました。あいさつや手話の歌を楽しむながら覚えてもらえて良かったです。特に子どもさんには最近の流行りの歌で手話を利用しての方が覚えやすそうでした。手話を教えた後に、友達同士や親子で復習をしてくれたことがとても嬉しかったです。

## ～ソフトボール班～



**<生徒の声>** 実際に活動をしてみて、ソフトボールのようなベースボール型の遊びを初めてしたという子どもたちが多くいましたが「楽しい!」「上手に打てた!」とたくさん言ってもらえたので本当に良かったです。また、保育園や幼稚園の子も大人数で楽しんで参加してくれた様子が見られたので嬉しかったです。ソフトボールを通して小学生とともに関わりを持ちたいと思っていますので、次のこういっ体験会を企画したいです。

## ～特産品班～



**<生徒の声>** いちごの飾り切り体験をしました。想像していたよりたくさんの方が参加してくださり、小さい子から大人の方まで楽しんで頂けて嬉しかったです。「いちご美味い!」「今日買って帰ろうねー」などの親子さんの会話がとても励みになりました。今後は、安来のいちごの特徴もと伝わるような企画を考えて多くの人に安来のいちごの魅力を発信していきたいです。

## ～ユニバーサルデザイン班～



**<生徒の声>** 自作したユニバーサルデザインを用いたトランプやかるたで地域の方たちや子どもたちに遊んでもらいました。ユニバーサルデザインとは何か、どのようなユニバーサルデザインを使用したのかなどを説明しました。楽しく遊んでもらえ「使いやすい」「かわいい」といった意見をもらえてとてもやりがいがありました。もっといろいろな人に体験していただきたいです。

## ～米の魅力班～



**<生徒の声>** お米の魅力をより多くの人に伝えたいと思い、米粉で作ったパンケーキを食べてもらいました。加えて、お米にちなんだオリジナルのキャラや4コママンガもから作った自作のパフレットも配ったのですが、子供から大人まで楽しんで読んでもらったことが大ききな手応えでした。農業やお米に詳しい方が多く来てくださり、逆にたくさんのご質問をうけていたので、次のように引き続き探究を深められました。

## ～災害班～



**<生徒の声>** 防災意識を高めてもらうためにO×クイズをしました。参加して下さったみなさんのアンケートから、防災意識が高まったという回答が多く嬉しかったです。もしもの時のための知識を提供できて良かったです。子どもさんには問題が難しかったので改善したいです。私は今、学校に避難した際のことを調べているので、この経験を活かして最終発表に向けて探究活動を進めていきたいです。

## ～いちご班～



**<生徒の声>** 自分たちが調べ続けた「いちごの木△さん」について話している、「ハニ〜そうなんだ!」と言ったり、質問もたくさんいただいたので、しっかり聞いてもらえている感じが嬉しかったです。安来のいちごが食べられるお店をもっとたくさんの方に宣伝していきたいと思いました。「そもそもなぜ安来はいちごが有名なのか」という素朴な質問に答えられなかったので、詳しく調べたいです。

## ～伝統文化班～



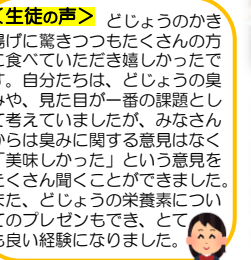
**<生徒の声>** 今回の経験は私にとってとても充実した貴重なものとなりました。小学生の親子さんが楽しんで抹茶を点ている姿を見ることができて、すごく嬉しかったです。また、子どもたちに道具に興味を持ってもらえたり「習いたい」と言ってもらえたので、茶道の継承に少しでも役に立てたと感じました。地域の方にもたくさんサポートをしていただき感謝でいっぱいです。本当にありがとうございました。

## ～安来節班～



**<生徒の声>** 自分自身、男踊りは初めてで、見た目は簡単そうに見えても難しい動きが多く、かなりの体力を使うので疲れました。でも、伝統芸能を自分たちで全て踊りきった時にはかなりの達成感があり、とても良い経験ができました。参加されたみなさんとても楽しんで踊っておられ感無量でした。最終発表でも披露をすることができたいいなと思っています。

## ～どじょうをPR班～



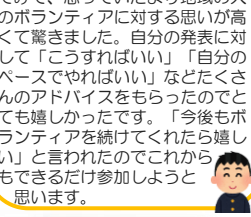
**<生徒の声>** どじょうのかき揚げに驚きつつもたくさんの方に食べていただき嬉しかったです。自分たちは、どじょうの臭みや、見た目が一番の課題として考えていましたが、みなさんからは臭みに関する意見はなく「美味しかった」という意見をたくさん聞くことができました。また、どじょうの栄養素についてのプレゼンもでき、とても良い経験になりました。

## ～音楽フェス班～



**<生徒の声>** 「第二回つなぐる音楽祭」を開催しました。第一回を経て、もっと楽しんでもらうにはどうしたらいいか、スムーズな進行をするためにはどんな準備が必要か多くのお客様と話し合い、今回はより多くのお客様とさらに楽しい時間を過ごすことが出来ました。この学びを伝えられるように最終発表に向けて頑張ります。参加して下さった方々、関係者の皆様ありがとうございました。

## ～ボランティア班～



**<生徒の声>** 自分の考えを話してみても、思っていたより地域の人のボランティアに対する思いが高くて驚きました。自分の発表に対して「こうすればいい」「自分のペースでやればいい」などたくさんアドバイスをもらったのでとても嬉しかったです。「今後もボランティアを続けてくれたら嬉しい」と言われたのでこれからもできるだけ参加しようと思います。

## ～どじょうピザ班～



**<生徒の声>** 両日「どじょうピザ」と「どじょううどん」の販売をしました。活動を通してPRの大切さを学びました。商品の良さや魅力をどうしたら伝えられるのかということが最も難しく、マイナス面をプラスに変えるアイデアを出し合うことで乗り越えられました。食べてもらった方の感想から、もっと、どじょうを全面的に出した方がいいと感じました。厳しい意見もありましたが、それも受け止め、より良いPRができるように今回の反省を踏まえて改善していきたいです。

**<生徒の声>** 規格外品の果物を使ったスムージーの販売をしましたが、今回の販売を通して、地域の方に私たちの探究テーマである「農家さんの情報」を広めることができたと思っています。今回、お世話になった農家さんの情報がQRコードから読み取れる工夫をし、直接お伝えもしました。想像以上に売上を出すことができ、また、販売の難しさも知ることができました。今後も農家さんのためになるような活動が出来たらと思っています。

## ～規格外品班～



## ～ストレッチ班～



**<生徒の声>** 活動を通して、地域の方と楽しくコミュニケーションを取ることができました。ストレッチは簡単に続けられそうなものをしました。参加して下さった多くの方が「継続してできそう」と言ってくださいました。ですが「家に帰っても覚えていられるか分からないので紙に書いたものが欲しい」などの意見もいただいたので、紙を準備しておけば良かったなと思いました。

## ～特産料理班～



**<生徒の声>** 両日「どじょうピザ」と「どじょううどん」の販売をしました。活動を通してPRの大切さを学びました。商品の良さや魅力をどうしたら伝えられるのかということが最も難しく、マイナス面をプラスに変えるアイデアを出し合うことで乗り越えられました。食べてもらった方の感想から、もっと、どじょうを全面的に出した方がいいと感じました。厳しい意見もありましたが、それも受け止め、より良いPRができるように今回の反省を踏まえて改善していきたいです。



ありがとうございました